

# スーラトゥニッ=ドゥハー سُورَةُ الْضُّحَى

【朝章】  
あさしょう



## ビスマッラーヒッラフマーニッラヒーム

1. ワッ ドゥハー

朝のかがやきにおいて

2. ワッライリ イサー サジャー

しずかな夜において

3. マー ワッダアカ ラップカ ワ マー カラー

主は、あなたをみすてられず、にくまれたわけでもない

4. ワ ラル アーヒラトゥ ハイルッラカ ミナル ウーラー

ほんとうに来世は、あなたにとって、現世よりも、もっとよいのである

5. ワ ラ サウファ ユウティーカ ラップカ ファタルダー

やがて主はあなたのまんぞくするものをおさずけになる

6. アラム ヤジドゥカ ヤティーマン一 フア アーワー

かれは、孤児のあなたをみつけ、まもられたではないか

7. ワ ワジャダカ ダーッランーフアハダー

かれは、さまよっていたあなたをみつけ、みちびきをあたえ

8. ワ ワジャダカ アーイランーフアアグナー

まずしいあなたをみつけて、ゆうふくにされたではないか

9. フア アンーマ・ル・ヤティーマ フア ラー タクヘル

だから、孤児にたいして、ひどいことをしてはならない

10. ワ アンーマッサーイラ フア ラー タンヘル

こう人を、おいかえしてはいけない

11. ワ アンーマー ビニアマティ ラッビカ フア ハッディス

そして、あなたの主のめぐみをつたえなさい

アッラーのなまえ  
アル・ムグニー

الْمُغْنِي

豊かさ（ゆたかさ）  
をあたえるおかた

☆みなさん、クルアーンはどのようにして、よげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）のところにくだされていたか、しっていますか？クルアーンはいつも、アッラーのめいれいにより、てんしのジブリールさま（アライヒッサラム）が、つたえにきていました。あるとき、てんしジブリールさま（アライヒッサラム）が、しばらくのあいだ、よげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）のところをおとずれなかつたことがありました。すると、クルアーンのけいじがとだえてしまつたので、ムスリムでないひとたちが、そのことをバカにして、「おまえは、アッラーにみすてられたんだ！」などとひどいことをいつてきました。よげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）は、かれらのいうことは、まったくきになりませんでしたが、「もしかしたら、じぶんはアッラーをおこらせてしまったのではないか？」としんぱいになりました。そんなとき、ジブリールさま（アライヒッサラム）がやってきて、このスーラがけいじされました。

☆アッラーは、このスーラで、朝と夜においてちかっています。夜がからだをやすめるためにあるのとおなじように、クルアーンのけいじも、すこしのあいだ、やすみがあつてから、またはじまるということをしめすためです。



☆そして、アッラーは、けつして、よげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）をみすてられたわけでも、おいかりになつてゐるわけでもないと、つたえました。また、らいせ（ジャンナ）は、このせかいよりも、ずっとずっとといばしょだといふことも。そして、アッラーは、よげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）に、まんぞくするまで、おおくのものをあたえられることをやくそくされました。

☆そして、アッラーは、よげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）への3つのめぐみについて、つたえました。

1. おとうさんもおかあさんもおらず、孤児だったよげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）を、よげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）のことをあいし、だいじにするひとたちによつて、しつかりまもられたこと。
2. しんりをもとめてさまよっていたよげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）に、ただしいみちびきをおあたえになったこと。
3. ましきかつたよげんしゃさま（サッラーフ アライヒ ワサッラム）を、しょうばいやハディージャさまとのけつこんなどによつて、ゆうふくにされたこと。

朝と夜があるように、わたしたちも、しあわせでいっぱいのときもあれば、つらいことや、たいへんなめにあうこともあります。でも、夜のあとには、かならず朝がくるように、つらいとき、たいへんなときがあつても、かならずアッラーがそのあとでひかりをあたえてくださいます。だから、つらいことがあつたら、朝のひかりをおもいだし、アッラーにたすけをもとめることをわすれないようにしましょう。

☆そして、アッラーは、つきの3つのことをまもるよう、めいれいされました。

1. 孤児をたいせつにしなさい
2. だれかがたすけをもとめたら、たすけてあげなさい
3. アッラーからのめぐみにかんしゃし、みなにアッラーのことをおしえなさい

